



極寒と飢餓の極限状態— その時何が起きたのか？

第二次世界大戦が激化する1943年の冬、
知床沖で日本軍の徴用船が大シケに遭い座礁
した。船長と3人の乗組員は知床半島に上陸し、
洞窟へと避難。

極寒なうえ食料も一切ない状況で、時には言い
争いながらもなんとか協力して生き延びていた
彼らだが、救助がない日々が続く体調を崩して
いた1人がついに死んでしまった。極度の飢餓
状態であった3人は仲間の死体を前に、その肉
を食べるかどうかが選択を迫られる。

6ヶ月後、生き残ったのは1人だけだった。彼は
人肉を食べた罪人として裁判へと出廷する。彼は
どんな選択をして6ヶ月もの期間を生き残った
のか。やむを得ない状況で人肉を食べることは、
果たして罪なのか。

「あなただっただけ食べますか？」
「食べるかもしれません。生きるために。」

北海道で実際に起きた人肉食事件をもとに描い
た武田泰淳の同名小説をイレブンナイン納谷真大
が2021年に戯曲化。同年開催されたTGR
(札幌劇場祭 Theater Go Round)で大賞受賞。

極限状態におかれた
人間の、生きるために
「仲間の肉を食べる」
という行為を通して、
「生」が内包している
様々な矛盾と向き合
いながら「生きるこ
と」の意味を問いかけ
た話題作。2023年
冬、札幌演劇シーズ
ン参加。さらに
道内ツアー決定!!



初演4名
の俳優が
三たび集結



齋藤 歩
札幌座



泉 陽二
札幌座



菊地 颯平
ELEVEN NINES



納谷 真大
ELEVEN NINES

ELEVEN NINES『ひかりごけ』 作・演出：納谷真大 原作：武田泰淳 ドラマトゥルグ：齋藤歩

富良野公演

会場／富良野演劇工場

〒076-0016 富良野市中御料

2023年

9月2日(土) 開演19:00 開場18:30

3日(日) 開演14:00 開場13:30

料金 全席自由・税込(未就学児入場不可)

一般	3,000円	シニア (65歳以上)	2,500円
会員	2,000円	団体 (10名以上)	お一人様 2,000円
小中高生	1,500円		

空席状況により当日券を販売致します。(料金は前売り券と同じです)

ご予約・お問合せ 本公演は予約制・当日精算です

富良野演劇工場 TEL.0167-39-0333
(10:00-17:00)

●予約専用 メールアドレス
furanoengeki.489@gmail.com

公演名、日時、人数(会員・小中高生・シニアの有無)、
代表者氏名、住所、電話番号をご記入ください。

メール予約QRコード



札幌を拠点に活動する演劇集団。演劇だけが表現
できないもの、ライブならではのエンターテイメ
ント性を追求しつつ、質の高い作品を生み出すこ
とを目指す。富良野塾の卒業生を中心に2004
年に演劇ユニット「イレブンナイン」を結成。
2008年札幌に拠点を移し、活動の場を舞台の他、
CM、ドラマ、映画、ラジオなどへも広げる。2013
年より企画・制作団体ELEVEN NINESへと名称
を変える。過去演劇シーズンでも上演した「12人
の怒れる男」は過去4公演を合わせ計10,000人
以上集客しており、札幌演劇界を代表する劇団の
ひとつである。

<http://eleven9.jp/>



STAFF／音楽：山木将平 舞台美術：高村由紀子 舞台監督：高橋幸幸(アクトコール(株)) 照明：熊倉英記 音響：奥山奈々(pylon Inc.)
宣伝美術：若林瑞沙(Studio COPAIN) 宣伝写真：田邊馨(Studio COPAIN) 演出助手：梅原たくと、沢井星香 衣装：坂口紅羽
プロデューサー：小島達子 ゼネラルマネージャー：カジタシノブ(tab) 制作：tatt Inc. 広報：ELEVEN NINES
著作権管理：日本文藝家協会 協力：北海道演劇財団、F.C.S. 企画制作：ELEVEN NINES、tatt Inc.

【主催】NPO法人ふらの演劇工房

【後援】北海道、富良野市、富良野市教育委員会

【助成】



文化庁芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化)
独立行政法人日本芸術文化振興会

公益財団法人北海道文化財団



HOKKAIDO
ARTS FOUNDATION
公益財団法人 北海道文化財団